第3回八千代町公共交通会議 議事録（要旨）

日 時：令和6年3月18日（月） 14：00～14：23

場 所：八千代町役場 本庁舎4階 大会議室

出席委員：19名

大里委員（会長）、鈴木委員（副会長）

上野委員、生井委員、青木（良）委員、横島委員、

寺田委員（代理：交通政策課 主事 吉岡雄太）、佐藤委員（代理：道路管理課長 浜野博英）、

大郷委員、澤島委員、服部委員、須賀委員、沢木（雅）委員、

沢木（民）委員（代理：小島取締役部長）、青木（幹）委員、塚原委員、木瀬委員、馬場委員、

生井委員

欠席委員：7名

大久保委員（副会長）、諏訪委員、山崎委員、國下委員、仲野委員、和田委員、加藤委員

事務局：5名

八千代町まちづくり推進課 齊藤、鈴木、水垣、秋葉

株式会社ケー・シー・エス 城平

次 第：1 開会

2 あいさつ

3 議事

（1）八千代町地域公共交通計画（案）について・・・・・・・・別冊資料

4 その他

（1）八千代町デマンド交通「八菜まわ～る号」住所別利用者数・・・・・・・・別添資料

5 閉会

1. 開 会

2. あいさつ

〔会長より、令和5年度第3回公共交通会議にあたってのあいさつ〕

3. 議事

〔事務局より（1）八千代町地域公共交通計画（案）について、別冊資料に基づき説明〕

【質疑・意見等】

議 長： それでは、「（1）八千代町地域公共交通計画（案）について」原案どおり承認することに、
ご異議ありませんか。

委員一同： 異議なし。

議 長： 異議なしの声がありましたので、「（1）八千代町地域公共交通計画（案）について」は、
原案のとおり承認されました。

議事（１）八千代町地域公共交通計画（案）について

【議事（１）承認】

4. その他

〔事務局より（１）八千代町デマンド交通「八菜まわ～る号」住所別利用者数について説明〕

前回会議の中で、行政区毎の利用者推移が分かる資料があるとよい、という意見がありましたので、利用者数を住所別・年度別にまとめました。運行システムの都合上、利用者情報は行政区では管理されておりませんので、住所別の抽出となりました。また、集計単位は（人）となっておりますが、同一人物が複数回利用となった場合でもカウントされますので、累計人数となります。全体的に、継続して利用者がある地区につきましては、今後も継続利用していただけるよう取り組んでまいります。

利用者が少数または0人という地区も存在しております。今後、利用者数の増加を図るため、このような地区を今後、重点的に登録・利用促進に向け取り組んでまいります。

また、令和6年4月1日以降からのダイヤ改定に伴いまして、配布しましたチラシを八菜まわ～る号車内や利用の多い停留所へ置き、利用者への周知を図ってまいります。

最後に、委員報酬についてですが、令和5年4月以降に開催しました交通会議および分科会に出席いただきました委員の皆様へ、まとめて3月中にお支払い予定となります事をご報告いたします。事務局からの報告は以上です。

事務局： 続きまして、ハイヤー・タクシー協会よりご報告がございます。

委員： テレビ・新聞等各方面でライドシェアについての報道されておりますが、二種免許を持たない一般ドライバーが自家用車を使って、有償で人を目的地まで運ぶ、これを白タクといって長く禁じられてきました。

4月からタクシー会社管理の元、ライドシェアが始まりますが、運行管理、車両整備すべてタクシー会社が管理するもので、タクシーと相違ありません。問題は海外で行っているライドシェアでございます。先進国でライドシェアをやっていないのは日本だけだとおっしゃいますが、EU諸国全般は禁止されています。韓国では2013年にライドシェアを導入しましたが、しばらくして禁止しております。アメリカではいくつかの州で取り入れておりますが、犯罪が多発しております。実際に、在ロサンゼルス日本総領事館の安全の手引きに、ライドシェアに関する注意喚起が記載されております。注意喚起が必要な制度を、なぜかわが国で導入しようとしているという事でございます。その内容をご理解頂きたいと説明させて頂きました。詳しくは右下のQRコードで、ライドシェアの説明動画がございますので、ぜひご覧頂きたいと思っております。6月にライドシェア新法が成立となりますと、バス、タクシーが影響を受け、下手すると事業者が潰れてしまう。そうすると、地域公共交通が非常に危うくなるという事が想定されます。ぜひともご理解のほどよろしく願います。

閉 会

事務局： それでは以上をもちまして、令和5年度第3回八千代町公共交通会議を閉会いたします。ご審議いただきまして、ありがとうございました。